



# ITリテラシー eラーニングパック

---



内定者向けのIT基礎学習用パックの説明資料です。



## パック概要

内定者の皆さまを対象に、本格的なIT研修に入る前に**学習しておく**と**効果的なコンテンツ**をピックアップしました。

IT研修でつまづくことのないよう、基本的なPCの仕組みや操作方法から、ITパスポートレベルの知識までを丁寧に解説しています。

### Point

IT未経験の方には、まず「IT基礎」分野の学習をおすすめします。PC用語やショートカットキーなど、研修をスムーズに受講するために必要な基本的な操作知識を整理しています。

本パックの中核となるのは、ITパスポート試験の範囲に対応したコース群です。コンピュータ、データベース、ネットワークなど、研修で重視したい分野を重点的に受講させてください。

受講者間でプログラミング経験に大きな差がある場合は、「絶対につまづかないJavaプログラミング」を優先的に受講いただくことをおすすめします。

## 学習コンテンツ ラインアップ

コース名	学習時間
IT基礎	
[ASP]Windows基本知識と操作	1時間
[ASP]Microsoft Officeアプリ入門	1時間30分
IT業界	
[ASP]IT業界へようこそ ～ITエンジニアと会話するための基礎知識～	6時間
ITパスポート	
[ASP]はじめてのコンピューター ～構造を理解し実務に活かす～	3時間
[ASP]はじめてのデータベース ～仕組みの理解とSQL～	3時間30分
[ASP]はじめてのネットワーク	6時間
[ASP]はじめてのシステム開発 ～開発工程のスタンダードを把握する～	3時間
[ASP]はじめてのテスト技法 ～ソフトウェアテストの基本を学ぶ～	1時間30分
【さらに学びたい方へ】プログラミング・データ分析	
[ASP]絶対につまづかないJavaプログラミング	1時間40分
[ASP]絶対につまづかないHTML/CSS	2時間
[ASP]絶対につまづかないJavaScriptプログラミング	2時間
[ASP]絶対につまづかないPHPプログラミング	2時間
[ASP]ビジネスパーソンのためのデータリテラシー（短縮版）	2時間30分

## IT基礎

### PC基本操作

[ASP]Windows基本知識と操作

[ASP]Microsoft Officeアプリ入門

## IT業界

### 業界知識

[ASP]IT業界へようこそ ～ITエンジニア  
と会話するための基礎知識～

## ITパスポート

### コンピュータ

[ASP]はじめてのコンピューター  
～構造を理解し実務に活かす～

### データベース

[ASP]はじめてのデータベース  
～仕組みの理解とSQL～

### ネットワーク

[ASP]はじめてのネットワーク

### システム開発・テスト

[ASP]はじめてのシステム開発

[ASP]はじめてのテスト技法  
～ソフトウェアテストの基本を学ぶ～

## 【さらに学びたい方へ】 プログラミング・データ分析

### プログラミング

[ASP]絶対につまずかないJavaプログラ  
ミング

[ASP]絶対につまずかない  
HTML/CSS

[ASP]絶対につまずかない  
JavaScriptプログラミング

[ASP]絶対につまずかないPHPプログラ  
ミング

### データ分析

[ASP]ビジネスパーソンのためのデータ  
リテラシー

## ■ 商品情報

商品コード : ENX0259G

料金 : 1名様あたり 55,000円 (税込)

閲覧範囲 : 当該研修で受講予定のコースに紐づくeラーニングコンテンツ一式

受講期間 : 6か月間

システム : TLS (Trainocate Learning System)

アクセス : Webブラウザからご利用いただけます

その他 : 本サービスは、弊社eラーニングの提供ルールに準拠します

## ■ ボリュームディスカウント

商品コード : ENX0261G

料金 : 30ライセンス 990,000円 (税込)

1名様あたり : 33,000円 (税込)

※eラーニングコンテンツ一式は、ラインアップに記載のあるものに限られます。一部応用コンテンツはeラーニング版がございません。ご了承ください。

## コンテンツ概要

---



学習時間	1時間	形式	eラーニング
概要	<p>本コースでは、スムーズなIT研修の参加のために、基本的なPC操作や用語、ショートカットなどを学習します。 本格的な学習の前に、IT学習に必要な知識の整理をすることができます。</p> <p>「PCの基本操作と知識」の章ではITの専門用語やショートカットフォルダ構造を学びます。 「コマンドプロンプト」の章ではコマンドの入力を体験することでコンピューターのイメージを深めます。 「Javaの開発環境(JDK)のインストール」では環境構築を体験し、Javaが動く様子を確認します。</p>		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"><li>■ Officeアプリの基本操作ができる</li><li>■ Wordで基本的な文書が作成できる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ Excelの基本的な仕組みを説明できる</li><li>■ Power Pointで簡単なスライドを作成できる</li></ul>	
学習内容	<p>1. PC(Windows)基本-PCの基本知識と操作</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- 用語確認確認</li><li>- ショートカットを覚えましょう</li><li>- ファイルとフォルダ</li><li>- 画面キャプチャの方法</li></ul> <p>2. コマンドプロンプト</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- コマンドプロンプトとは</li><li>- コマンドプロンプトを操作しましょう</li></ul>	<p>3. Javaのインストール</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- Javaの開発環境のインストール方法</li><li>- インストール(デモンストレーション)</li></ul>	
演習	ショートカットやファイル操作などのハンズオン。プログラミングの環境構築など。		
対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>■ IT理解のためにプログラミングを体験しておきたい方</li><li>■ IT学習をこれから始める方</li><li>■ 本格的なIT学習の準備をしたい方</li><li>■ IT知識を持っておきたいビジネスパーソン</li></ul>	前提条件	■ 前提条件はございません。どなたでも受講いただけます。
ポイント	新入社員研修において、IT未経験者がつまずきやすいポイントを幅広くカバーし、事前にPC操作に慣れていただくためのコースです。		

学習時間	1時間30分		形式	eラーニング
概要	本コースでは、Microsoft Officeアプリの基本を講義とデモンストレーションを通じて学習します。業務で必要となるOfficeアプリの基礎知識を身につけ、動画に沿って実際に操作を行いながら理解を深めることを目標としています。 Wordでは、ドキュメントの作成・編集のポイントを解説します。 Excelでは、セルの概念から始め、簡単な表作成を体験しながら操作に慣れていきます。 PowerPointでは、スライドの作成方法やプレゼンテーションの実行手順を学びます。  短時間でOfficeアプリの基本的な概念と操作方法を習得できるコースです。			
学習目標	■ Officeアプリの基本操作ができる ■ Wordで基本的な文書が作成できる		■ Excelの基本的な仕組みを説明できる ■ Power Pointで簡単なスライドを作成できる	
学習内容	1. Word Wordの概要と基本操作 文書を整える 応用(テキストボックス、SmartArt) 2. Excel 表とグラフの作成 応用(テーブル化、オートフィルター)		3. PowerPoint 概要と基本操作 スライドの装飾 プレゼンテーションの実行	
演習	Word・Excel・PowerPointの基本操作を、動画に沿ったハンズオン形式で学びます。			
対象者	■ IT理解のためにプログラミングを体験しておきたい方 ■ IT学習をこれから始める方 ■ 本格的なIT学習の準備をしたい方 ■ IT知識を持っておきたいビジネスパーソン	前提条件		■ 前提条件はございません。どなたでも受講いただけます。
ポイント	Microsoft Officeアプリの操作に不慣れな方向けのコースです。大学などで利用経験がある場合は、受講を省略しても差し支えありません。			

学習時間	2時間	形式	eラーニング
概要	本格的なネットワーク学習に入る前に、身近な話題を題材としてネットワーク用語に慣れるための準備コースです。ネットワークの構成要素や論理的な表現を、できるだけ分かりやすく丁寧に解説します。OSI参照モデルやネットワーク通信に関するテーマも、詳細に踏み込みすぎず、今後の学習への導入として必要な内容に絞って扱います。		
学習目標	■ ネットワークの概念を理解し、その構成要素を説明できる ■ OSI参照モデルの各階層の役割を説明できる		■ カプセル化の仕組みを説明できる
学習内容	第1章 ネットワークの概要 - 現在のネットワーク - ネットワークの接続 - ネットワークの中 - ネットワークの構成要素 - ネットワークの論理的な表現 第2章 OSI参照モデル - OSI参照モデルとは - 上位層 第5～7層について - 下位層 第1～4層について		第3章 ネットワーク通信 - ネットワーク設定の主要な情報 - データのカプセル化 - ネットワーク通信の全体像
演習	OSI参照モデルの整理		
対象者	■ ネットワークの学習未経験者 ■ インフラエンジニア志望の方	前提条件	■ 前提条件は特にございません。
ポイント	ネットワーク学習が未経験の方や内定者の方など、本格的なネットワーク学習に入る前の準備として最適なコースです。		



学習時間	1時間40分	形式	eラーニング
概要	<p>自身のPCにJavaの実行環境を構築し、教材の案内に沿ってプログラミングを進めていくコースです。</p> <p>体験を重視し、文法の学習は最低限に抑えつつ、分岐や繰り返しといった基本構文を用いて簡単なクイズアプリを完成させます。PC操作やタイピング、ソフトウェアの実行に慣れることに重点を置き、楽しみながら学習を進められるカリキュラムとなっています</p>		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プログラミングの基礎文法を説明できる。</li> <li>■ 分岐処理などのプログラムをコーディングできる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 配列の基礎的な概念を説明できる</li> </ul>	
学習内容	<p>1. 2択クイズを作りましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 型とは、出力の方法</li> <li>- if文を使ってみましょう</li> <li>- クイズアプリを作りましょう</li> </ul> <p>2. 問題をランダムに表示させましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 配列を作ってみましょう</li> <li>- 二次元配列について</li> <li>- クイズに機能を追加しましょう</li> </ul>	<p>3. クイズをポイント集計しましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- for文について</li> <li>- for文を使ってみましょう</li> </ul>	
演習	分岐や繰り返し・配列など簡単なプログラムの作成。		
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ IT理解のためにプログラミングを体験しておきたい方</li> <li>■ IT学習をこれから始める方</li> <li>■ 本格的なIT学習の準備をしたい方</li> <li>■ IT知識を持っておきたいビジネスパーソン</li> </ul>	前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 初心者向けのため事前スキルは必要ございません</li> <li>■ 簡単なPC操作ができると望ましいですが、コース内で案内があります</li> </ul>
ポイント	最低限の文法を学びながら、楽しんでコーディングに取り組めるプログラミング未経験者向けのコースです。本格的なプログラミング学習に入る前の準備として最適です。		

学習時間	3時間30分	形式	eラーニング
概要	<p>データベース初学者向けのコースです。          ここでは永続的に保管したいデータの扱い方を学ぶだけでなく、エンジニア向けにはプログラムと連携するための基礎知識の習得を目的としています。          データベース及びデータベース管理システム（DBMS：Database Management System）の意義、目的、考え方を理解し、データベースからのデータの抽出・更新などの基本操作をデモンストレーションで実際にSQL文を記述しながら体験的に習得していきます。</p> <p>後半ではトランザクション処理や障害復旧、設計の考え方についても学習し、ITパスポート試験の出題範囲を踏襲しています。          デモンストレーションでは、世界的に利用されているデータベースである無料のMySQLを利用します。</p>		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ データベースとは何かを説明できる</li> <li>■ DBMS（データベースマネジメントシステム）を使用した際のメリットを説明できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ RDB(リレーショナルデータベース)の特徴を説明できる</li> <li>■ 基本的なSQL文を記述できる</li> </ul>	
学習内容	<p>1章 データベースとは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- DBMSとは</li> <li>- データベースのビジネス活用</li> <li>- テーブルとRDBMS</li> </ul> <p>2章 基本的なSQL</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- SQLとは</li> <li>- テーブルの作成</li> <li>- データ検索の基本</li> <li>- さまざまな条件式</li> <li>- 複数のテーブルからの検索</li> <li>- 表示するデータの加工</li> <li>- データの更新</li> <li>- SQLの書き順と実行順序</li> </ul>	<p>3章 RDBMSの機能と設計</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- RDBMSに必要な機能</li> <li>- データの整合性について</li> <li>- トランザクション</li> <li>- 障害回復機能</li> <li>- データベースオブジェクト</li> <li>- 正規化</li> </ul>	
演習	SQL演習。テーブルの作成・検索と表示するデータの加工・DMLなど。		
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ これからデータベースを扱う初学者のエンジニア</li> <li>■ ビジネスにデータベースを活用したいIT初心者のビジネスパーソン</li> </ul>	前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ PCの基本操作を理解している</li> </ul>

学習時間	6時間	形式	eラーニング
概要	<p>本コースでは、IT業界へ初めて入る方のために、業界構造、業種や職種、ベンダー、業界団体などの知識を優先度の高いものを中心に解説していきます。IT業界の中で、お仕事の会話がスムーズにできるように必要な専門用語などを網羅的に扱いました。会話例なども紹介しているので、業界に入って最初に知っておくべき情報を効率的に習得できます。</p> <p>コース内容は業界知識からクラウド、プログラミング、エンジニアとのコミュニケーションと幅広く扱いますが、1名のメイン講師のほかにそれぞれの専門領域を担当する3名の講師によって丁寧に解説しています。</p> <p>メインパートはマナー研修など企業向け講師を担当する関谷聡恵講師が担当します。エンジニアとのコミュニケーションは、ビジネススキル全般やDXのコースを担当し、多数の著書を出している田中淳子講師が、クラウドではAWS Authorized Instructor Championである山下光洋講師が、プログラミング言語に関する知識はWebエンジニアの小原隆義講師が、それぞれの専門性を活かして丁寧に説明します。</p>		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プログラミングの基礎文法を理解できる</li> <li>■ 分岐処理などのプログラムをコーディングできる</li> <li>■ 基礎のPC用語やコマンドを理解できる</li> <li>■ Officeアプリの基本操作ができる</li> </ul>		
学習内容	<p>1章 IT業界の基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- ネットビジネス企業</li> <li>- ITコンサルティング会社とクラウドサービス企業</li> <li>- システムインテグレータ</li> <li>- 通信キャリアとソフトウェアメーカー</li> <li>- ハードウェアメーカーと運用保守会社</li> <li>- 情報システム子会社とソフトウェア開発会社</li> <li>- ベンダー</li> <li>- 業界団体</li> <li>- IT資格</li> </ul>	<p>2章 IT用語をマスターする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 最初に押さえる！ビジネスシーンで使われるIT用語</li> <li>- ニュース、最新動向を押さえるための用語</li> <li>- IT技術用語</li> <li>- ITエンジニアの種類と職種</li> <li>- クラウド</li> <li>- クラウド講師による「もっと知りたい！クラウド」</li> <li>- プログラミング言語と周辺ツール</li> </ul> <p>3章 製品サービスを把握する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- WEBサービス 営業支援、コミュニケーションツール</li> <li>- ベンダーのサービス・ソフト・ハード</li> <li>- クラウド ～3つのサービスモデル～</li> </ul>	<p>4章 ITビジネスで覚えておくべき関連法規</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 関連法規</li> </ul> <p>5章 ITエンジニア・IT業界で働くために役立つコミュニケーションの基本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- コミュニケーションとは何か</li> <li>- 【聴く力】相手の話を正しく聴く、深く聴く</li> <li>- 【伝える力】相手を理解し、相手と文脈を合わせる</li> </ul>
演習	ITの職種・資格調査		
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ これからIT業界で働く方</li> <li>■ IT業界の知識や専門用語などを押さえたい営業など非エンジニアの方</li> <li>■ IT業界の全体像を理解しておきたいエンジニア志望の方</li> </ul>	前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 前提知識は必要ありません</li> <li>■ ITの基礎用語から丁寧に解説します</li> </ul>

学習時間	3時間		形式	eラーニング
概要	<p>コンピューターの基礎知識を5章構成で学習します。</p> <p>講義内の例題やデモンストレーション学習、各トピックの後に用意している演習問題によって知識の定着を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>－1章：コンピューターの基礎知識では、実際にコンピューターの内部を確認する映像などで、コンピューターの構造への理解を深めます。</li><li>－2章：デジタルデータとデータの扱いでは、例題や演習を通して知識を身に着けることができます。</li><li>－3章：ファイルとディレクトリでは、コマンドプロンプトを用いたデモンストレーションを通して絶対パスと相対パスの違いを学習します。</li><li>－4章：ハードディスクでは、図解を用いてハードディスクの構造を学習します。</li><li>－5章：OSとアプリケーションでは、各OSやアプリケーションを具体例とともに学習します。Linuxがどういうものなのか、実際にオープンソースのLinuxで動作を確認します。</li></ul> <p>全体を通して、コンピューターを全く知らない状態の方も、ハードウェアとソフトウェア双方の観点からコンピューターの基礎知識を体系的に学習できるよう教材が設計されています。</p> <p>内容はITパスポートの試験範囲を踏まえて構成しています。</p>			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"><li>■ コンピューターの五大装置について説明できる</li><li>■ 2進数について理解し、10進数との変換ができる</li><li>■ 絶対パスと相対パスの違いを説明できる</li></ul>		<ul style="list-style-type: none"><li>■ ハードディスクの構造を説明できる</li><li>■ OSとアプリケーションの役割を説明できる</li></ul>	
学習内容	<p>1章 コンピューターを理解する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-コンピューターの概要</li><li>-コンピューターの5大装置とその役割</li><li>-中央処理装置（CPU）</li><li>-主記憶装置と補助記憶装置</li><li>-入力装置と出力装置</li><li>-入出力インタフェース</li><li>-（実演）パソコンの中身を見てみよう</li></ul> <p>2章 デジタルデータとデータの扱い</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-2進数であらわす数値</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>-2進数の足し算と引き算</li><li>-ビットとバイト</li><li>-文字コード</li><li>-（デモンストレーション）文字コードの確認</li><li>-画像と音声</li><li>-（実演）画像と音声</li></ul> <p>3章 ファイルとディレクトリ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-ファイル</li><li>-ディレクトリ</li><li>-絶対パスと相対パス</li></ul>	<p>4章 ハードディスク</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-ハードディスクの構造</li><li>-フラグメンテーション</li><li>-RAID</li></ul> <p>5章 OSとアプリケーション</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-ソフトウェアの分類</li><li>-OSの役割</li><li>-（デモンストレーション）Linuxを操作してみましょう</li><li>-拡張子とアプリケーション</li></ul>	
演習	2進数と10進数の変換、絶対パス・相対パス			
対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>■ コンピューターの知識を身に着けたいIT初学者の方</li><li>■ ITパスポートの試験対策をとりつつ、知識を深めたい方</li><li>■ IT業界への転職などの際にITの基礎知識を身につけたい方</li></ul>	前提条件		<ul style="list-style-type: none"><li>■ 初心者向けのため事前に必要なスキルはございません</li><li>■ 簡単なPC操作ができると望ましいですが、コース内で案内があります</li></ul>

学習時間	3時間	形式	eラーニング
概要	<p>システム開発、ソフトウェア開発の基本的作法や開発工程の作業内容、成果物の作業手順について、順を追って分かりやすく解説します。  前半では開発工程の概要と基本的なルールを、後半では開発プロセスと要件定義、設計、製造テストの作業内容や成果物について説明します。  昨今、クラウドサービスやスマートフォンの普及に伴いアジャイル型開発プロセスを用いたアプリ開発などの需要も多くあることから、従来のウォーターフォール型開発プロセスに加えて、アジャイル型ソフトウェア開発プロセスについても扱います。  先輩と後輩の会話形式の動画で学習するコースです。  「ITパスポート」「基本情報技術者試験」の開発技術の出題範囲も踏まえてカリキュラムを構成しています。</p>		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ システム開発の工程を説明できる</li> <li>■ ウォーターフォール型やアジャイル型などの開発手法を説明できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ER図やモデル図を用いた業務のモデル化を説明できる</li> <li>■ UIの基本的知識を説明できる</li> </ul>	
学習内容	<p>第1章 システム開発の概観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-システム開発とは？</li> <li>-基本計画工程</li> <li>-システム設計工程</li> <li>-プログラミング工程</li> <li>-テスト工程</li> </ul> <p>第2章 システム開発手法を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-ウォーターフォール型</li> <li>-プロトタイプ型</li> <li>-スパイラル型</li> <li>-アジャイル型</li> </ul>	<p>第3章 業務をモデル化する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-データフローダイアグラム</li> <li>-ER図</li> <li>-アクティビティ図</li> </ul> <p>第4章 ユーザーインターフェース（UI）とコード設計</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-ユーザーインターフェース（UI）とは</li> <li>-UIで使う部品</li> <li>-コード設計</li> <li>-入力チェック</li> </ul>	<p>第5章 テスト工程を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-システム開発のテスト工程</li> <li>-ブラックボックステストとホワイトボックステスト</li> <li>-同値分割と限界値（境界値）分析</li> <li>-トップダウンテストとボトムアップテスト</li> <li>-リグレッションテスト 信頼度成長曲線</li> </ul>
演習			
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ITやシステム開発の初学者</li> <li>■ ITに関わるビジネスパーソン</li> </ul>	前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 初心者向けのため事前に必要なスキルはございません</li> </ul>

学習時間	2時間	形式	eラーニング
概要	<p>本コースは、ソフトウェアテストの基本的なプロセスと、テスト設計のための基本技法を学ぶことができるeラーニングです。ソフトウェアテストについてはじめて学習する方、ソフトウェアテストの活動に携わる方が対象です。</p> <p>品質のとらえ方とテストの方法を集中的に学ぶことで、エンジニアとしての第一歩の段階から、品質の重要性を理解できるeラーニングです。プログラムの業務に必要な、ホワイトボックステストとブラックボックステストの基礎知識を紹介しており、実際の業務で役立てることができます。</p>		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ソフトウェアテストの目的を説明できる</li> <li>■ ソフトウェアテストの基本的なプロセスを説明できる</li> <li>■ ホワイトボックステストとブラックボックステストの概要について説明できる</li> </ul>		
学習内容	<div> <div> <p>1. 品質とは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 品質とは</li> <li>- 品質管理の対象</li> <li>- プロダクト品質の検査 (V&amp;V)</li> </ul> </div> <div> <p>2. テストとは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- テストとは</li> <li>- 開発工程とテスト</li> <li>- テストのプロセス</li> <li>- テストの観点</li> <li>- テスト活動の成果物</li> </ul> </div> <div> <p>3. テストの分類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 静的テストと動的テスト</li> <li>- トップダウンテストとボトムアップテスト</li> </ul> </div> <div> <p>4. ホワイトボックステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- ホワイトボックステストとは</li> <li>- ホワイトボックステストにおける網羅基準</li> <li>- 網羅基準の選定と網羅率</li> </ul> </div> <div> <p>5. ブラックボックステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- ブラックボックステストとは</li> <li>- 同値分割</li> <li>- 境界値分析</li> </ul> </div> </div>		
演習	ホワイトボックステスト・ブラックボックステスト テストケースの設計		
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 基本的なテストの種類とその手法を学びたい方</li> </ul>	前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 初心者向けのため事前に必要なスキルはございません</li> </ul>

学習時間	6時間	形式	eラーニング
概要	<p>本コースでは、初心者の方を対象に「要件定義」の工程をやさしく解説します。上流工程やUMLといった基本用語の説明から始め、要件定義における事前調査、ステークホルダーの洗い出し、業務要求の分析・整理・定義といった一連の流れを体系的に学習します。ひとつの開発案件を題材として進めるため、具体的なイメージを持ちながら理解を深めることができます。</p> <p>演習では、ロールごとに必要な機能を機能一覧シートに書き出すなど、要件定義に欠かせない「考える力」を養う課題を用意しています。</p>		
学習目標	<div>■ 要件定義の各フェーズを理解できる</div> <div>■ 機能要求の分析・定義を理解できる</div> <div>■ モデリングの手順を説明できる</div>		
学習内容	<div>1. システム開発における上流工程とは<ul style="list-style-type: none"><li>- システム開発</li><li>- UMLとは</li><li>- システム開発における主な作成ドキュメント</li></ul></div> <div>2. 要件定義①<ul style="list-style-type: none"><li>- クライアント組織内の階層構造</li><li>- ユーザーとベンダーの役割分担</li><li>- 要件定義の下調べ</li><li>- ステークホルダーの識別</li><li>- 業務要求の分析・定義</li></ul></div> <div>3. 要件定義②<ul style="list-style-type: none"><li>- データモデリング</li><li>- ドメインモデル図</li><li>- 機能要求の分析・定義</li><li>- テーブル一覧、項目一覧の例</li><li>- 非機能要求の分析・定義</li><li>- 運用・保守性の定義</li><li>- 要件定義の合意と承認・維持</li></ul></div> <div>4. 要件定義におけるモデリング実践例<ul style="list-style-type: none"><li>- モデリングとは</li><li>- ユースケース分析とは</li><li>- ドメインモデルとは</li><li>- UIプロトタイプとは</li></ul></div>		
演習	要件定義の下調べ・ドメインモデル図の作成・機能要求の分析などテーマに応じて資料を作成する演習がつかます。		
対象者	<div>■ システムエンジニアを目指す方</div> <div>■ Webアプリに関わる仕事を予定している方</div>	前提条件	■ (推奨)データベースの基本を学習済みである
ポイント	Webシステム開発に携わる方向けの内容です。内定者の方は、基礎学習に余裕がある場合に受講することをおすすめします。		



学習時間	2時間	形式	eラーニング
概要	<p>本コースでは、ウェブページを記述するためのマークアップ言語であるHTMLと、ウェブサイトのレイアウトや色、フォントなどのデザインを定義するスタイルシート言語CSSの基本を、コンパクトに学習します。</p> <p>まず、それぞれの言語の概要を学び、HTMLではタグの使い方やリンク、テーブルなどの記述を通して理解を深めます。続いて、CSSを用いてデザインを定義する基本を身につけ、最後に一般的なWebページのレイアウトを組み立てながら、Web制作の流れを体験します。</p> <p>体験を重視した初心者向けの学習コンテンツです。</p>		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"><li>■ ブラウザでHPを表示する仕組みを説明できる</li><li>■ HTMLのタグやCSSの記述ができる</li></ul>		<ul style="list-style-type: none"><li>■ 基本的なWebレイアウトの仕組みを説明できる</li></ul>
学習内容	<div>1. HTML</div> <ul style="list-style-type: none"><li>- HTMLとは</li><li>- タグを使ってみましょう</li><li>- リンクと画像</li><li>- テーブル・レイアウト</li></ul> <div>2. CSS</div> <ul style="list-style-type: none"><li>- CSSとは</li><li>- idとclassの指定</li><li>- 余白の調整</li></ul>		<div>3. レイアウト</div> <ul style="list-style-type: none"><li>- Webページのレイアウト</li><li>- ナビゲーションメニュー</li></ul>
演習	動画に沿ってハンズオン形式で進め、簡単なHPを作成します。		
対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>■ Web制作の基本知識を身につけたい初心者の方</li><li>■ 内定者や新入社員の方</li></ul>	前提条件	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 初心者向けのため事前に必要なスキルはございません</li><li>■ 簡単なPC操作ができると望ましいですが、コース内で案内があります</li></ul>
ポイント	コーディング未経験者向けにハンズオンで一緒に制作を進めていきます。		



学習時間	2時間	形式	eラーニング
概要	<p>本コースは、プログラミング初心者を対象に、JavaScriptを用いて基本的な文法をやさしく学習します。</p> <p>学んだ内容をもとに、デモンストレーション形式で簡単な機能を実装したり、ミニアプリ開発を体験します。本格的なプログラミング学習に入る前の準備として、プログラミングやタイピングに慣れることを目的としています。</p> <p>占いアプリを制作し、楽しみながら学ぶことで今後の学習意欲を高めます。</p>		
学習目標	<div>■ JavaScriptの特性を説明できる</div> <div>■ 変数の役割を説明できる</div> <div>■ 分岐や配列の利用など簡単なコーディングができる</div>		
学習内容	<div>1. 運勢を表示する簡易アプリを作しましょう</div> <div>- JavaScriptとは</div> <div>- 変数と型</div> <div>- if文, for文</div> <div>2. クリックイベントを作しましょう</div> <div>- 配列</div> <div>- alert/confirm</div> <div>- 関数</div> <div>3. DOM操作</div> <div>- DOMとは</div> <div>- jQueryとは</div> <div>- jQueryによるDOM操作</div> <div>- jQueryのいろいろな使い方</div> <div>- デモンストレーション:jQueryを用いたアニメーション</div>		
演習	<p>動画に沿ってハンズオン形式で進め、簡単な構文の利用からDOM操作まで行います。</p>		
対象者	<div>■ Web制作の基本知識を身につけたい初心者の方</div> <div>■ 内定者や新入社員の方</div>	前提条件	<div>■ 初心者向けのため事前に必要なスキルはございません</div> <div>■ 簡単なPC操作ができると望ましいですが、コース内で案内があります</div>
ポイント	<p>Web開発に携わる方向けの内容です。内定者の方は、基礎学習に余裕がある場合に受講することをおすすめします。</p>		

学習時間	2 時間	形式	eラーニング
概要	本コースでは、Webサービスの開発を題材に、プログラミングの基本を学習します。サーバーサイドのプログラミングを扱うため、事前に「絶対につまづかないJavaScript」コースの受講を推奨します。  Webの仕組みを簡単に確認し、バリデーション機能やお問い合わせフォームの作成を通じて、アプリ開発の全体像や流れを体験的に理解していただきます。		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"><li>■ ブラウザでHPを表示する仕組みを説明できる</li><li>■ HTMLのタグやCSSの記述ができる</li></ul>		<ul style="list-style-type: none"><li>■ 基本的なWebレイアウトの仕組みを説明できる</li></ul>
学習内容	<div>1. Webの仕組みを学びましょう<ul style="list-style-type: none"><li>- Webアプリケーションの仕組み</li><li>- 型とは</li><li>- GETとPOST</li></ul></div>		<div>2. 制御構文を使ってサービスをブラッシュアップ<ul style="list-style-type: none"><li>- if文とは</li><li>- 配列</li></ul></div> <div>3. 感想投稿フォーム<ul style="list-style-type: none"><li>- hiddenタグ</li><li>- リクエストメソッド</li></ul></div>
演習	動画に沿ってハンズオン形式で進め、基本的な構文の利用からPOSTデータの取得までを実装します。		
対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>■ Web制作の基本知識を身につけたい初心者の方</li><li>■ 内定者や新入社員の方</li></ul>	前提条件	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 初心者向けのため事前に必要なスキルはございません</li><li>■ 簡単なPC操作ができると望ましいですが、コース内で案内があります</li></ul>
ポイント	Web開発に携わる方向けの内容です。内定者の方は、基礎学習に余裕がある場合に受講することをおすすめします。		

学習時間	2時間30分		形式	eラーニング
概要	<p>このコースでは、ビジネスパーソンが理解すべき「データ」に焦点をあてて、データとは何か、データ活用のプロセスなどを初心者向けに講義します。活用事例とともに学び、演習で考えることでデータに対する意識を高めます。</p> <p>ExcelやPythonによるデータ分析のデモンストレーションを視聴し、データを扱う業務のイメージを深めます。</p>			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"><li>■ データ活用のプロセスを説明できる</li><li>■ データ活用に必要なソフトウェアを説明できる</li></ul>		<ul style="list-style-type: none"><li>■ Excelを用いたデータ整理ができる</li></ul>	
学習内容	<p>1. データを知る</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- データとは何か</li><li>- データ活用のプロセス</li><li>- フレームワーク 5W2H ロジックツリー</li><li>- データの目的と種類</li><li>- データを測る、観察する</li><li>- データを測る</li><li>- データを観察する</li><li>- アクションの実行</li><li>- データ活用事例</li></ul>		<p>2. データ分析のためのソフトウェア</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- Excel ピボットテーブル</li><li>- デモンストレーション資料</li><li>- デモンストレーション(Excel)</li><li>- デモンストレーション(ピボットテーブル)</li><li>- R言語とPython言語</li><li>- デモンストレーション資料</li><li>- デモンストレーション①(R言語)</li><li>- デモンストレーション②(R言語)</li><li>- デモンストレーション(Python言語)</li></ul>	
演習	課題の整理・データ活用による解決可能性の把握			
対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>■ データ分析の基本知識を身につけたい初心者の方</li><li>■ 内定者や新入社員の方</li></ul>	前提条件		<ul style="list-style-type: none"><li>■ 初心者向けのため事前に必要なスキルはございません</li><li>■ 簡単なPC操作ができると望ましいですが、コース内で案内があります</li></ul>
ポイント	内定者の方は、基礎学習に余裕がある場合に受講することをおすすめします。			



本資料についてのお問い合わせ先

トレノケート株式会社

<https://www.trainocate.co.jp>

(本社) 〒163-6020 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー20階・27階